



平成29年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月4日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7447 URL http://www.nagailiben.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 徳江 健 TEL 03-5289-8200
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績（平成28年9月1日～平成29年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	7,149	3.0	1,932	13.0	2,007	17.9	1,380	22.8
28年8月期第2四半期	6,938	1.4	1,709	△4.9	1,702	△16.3	1,123	△13.7

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 1,441百万円 (55.2%) 28年8月期第2四半期 928百万円 (△37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	41.53	—
28年8月期第2四半期	33.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第2四半期	37,991	34,281	90.2	1,031.12
28年8月期	38,857	34,501	88.8	1,037.76

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 34,281百万円 28年8月期 34,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	50.00	50.00
29年8月期	—	0.00	—	—	—
29年8月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想（平成28年9月1日～平成29年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	2.8	5,106	3.1	5,150	4.3	3,528	8.2	106.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年8月期2Q	38,236,000株	28年8月期	38,236,000株
② 期末自己株式数	29年8月期2Q	4,989,551株	28年8月期	4,989,551株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年8月期2Q	33,246,449株	28年8月期2Q	33,246,496株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策の継続により、企業業績や雇用情勢が緩やかに回復しているものの、中国や新興国の景気減速、米国やEUの政情懸念等による為替相場や株式市場の不安定化などにより、国内経済は依然として先行き不透明な状態で推移しております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、昨年4月の診療報酬改定はマイナス改定であったものの、本体部分は地域包括ケアシステムの構築に向けプラス改定されたことから、比較的市場は安定的に推移したものと見られます。また、今年4月実施の介護職員の処遇改善目的での介護報酬臨時改定や一部薬価基準の見直しなどの影響も限定的でありました。

当社グループ(当社及び連結子会社)は、高付加価値商品戦略の推進のもとに、主力のヘルスケアウェアの更新物件の確実な受注と新規物件の獲得及び患者ウェアの好調な推移により、前年同期比3.0%の増収となり、販売計画をクリアするとともに過去最高売上を達成いたしました。

売上高総利益率は、ここ数年間のトレンドである、国内外の生産拠点での人件費・加工賃の上昇という厳しい状況が依然として続いております。当第2四半期連結累計期間においては、従来のトレンドに加えて、国内生産体制強化の一環での加工賃の引き上げ実施、円ドル為替相場での急激な円安進行などの原価上昇要因が発生しました。それら上昇要因の発生があったものの、高付加価値商品の販売推進、国内生産から海外生産へのシフト化および為替予約による為替変動の平準化により、前年同期比1.9ポイントアップの47.6%となりました。

販売費及び一般管理費は、当第2四半期連結累計期間には外形標準課税額の増加があったものの、前年同期比0.6%増の14億73百万円に留まりました。なお、前第2四半期連結累計期間には当社100周年記念の一過性費用が含まれておりました。

営業外収支は、ドル建て預金の為替損益として、前第2四半期連結累計期間では33百万円の為替差損を計上しましたが、円安の進行により、当第2四半期連結累計期間は46百万円の為替差益を計上いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、前年同期比3.0%増の71億49百万円となりました。また、前第2四半期連結累計期間では原価上昇の影響のため減益となりましたが、当第2四半期連結累計期間では経営努力により利益額が改善し、営業利益は前年同期比13.0%増の19億32百万円、経常利益は前年同期比17.9%増の20億7百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比22.8%増の13億80百万円を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は379億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億65百万円減少いたしました。流動資産合計は292億34百万円となり1億51百万円増加し、主な要因は、たな卸資産の増加7億64百万円、受取手形及び売掛金の増加30百万円、現金及び預金の減少6億35百万円等であります。固定資産合計は87億56百万円となり、10億17百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は73億75百万円となり1億円減少、無形固定資産は61百万円となり4百万円増加、投資その他の資産は13億19百万円となり9億21百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は37億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億45百万円減少いたしました。流動負債合計は27億35百万円となり6億36百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少5億28百万円、未払消費税等の減少1億37百万円等であります。固定負債合計は9億75百万円となり、8百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は342億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億20百万円減少いたしました。主な要因は、配当金の実施による16億62百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益13億80百万円の計上による増加であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の88.8%から90.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は48億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億35百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1億5百万円(前年同期は30百万円)となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益20億11百万円(同17億1百万円)、売上債権の減少額35百万円(前年同期は70百万円の増加)等による増加と、法人税等の支払額11億39百万円(同11億55百万円)、たな卸資産の増加額7億64百万円(同6億78百万円)等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億17百万円(前年同期は34百万円の獲得)となりました。

主な要因は、定期預金の払戻に対する預入の超過支出3億円(同なし)、有形固定資産の取得による支出67百万円(同72百万円)等による減少、貸付金の回収による収入62百万円(同67百万円)等による増加であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は16億54百万円(同33億22百万円)となりました。

これは、配当金の支払額16億54百万円(同33億22百万円)による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成28年10月6日に公表しました連結業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,504,224	18,868,537
受取手形及び売掛金	4,866,748	4,897,653
電子記録債権	61,410	43,052
たな卸資産	4,348,122	5,112,832
その他	303,521	313,779
貸倒引当金	△1,012	△1,011
流動資産合計	29,083,015	29,234,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,371,435	2,308,008
機械装置及び運搬具(純額)	485,529	458,229
土地	4,447,840	4,447,840
その他(純額)	171,399	161,173
有形固定資産合計	7,476,204	7,375,251
無形固定資産		
投資その他の資産	57,179	61,914
投資有価証券	664,999	689,641
長期預金	900,000	—
その他	677,694	631,534
貸倒引当金	△1,807	△1,800
投資その他の資産合計	2,240,887	1,319,376
固定資産合計	9,774,270	8,756,543
資産合計	38,857,286	37,991,386
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,561,524	1,567,403
未払法人税等	1,149,605	621,444
賞与引当金	83,376	78,951
その他	577,335	467,321
流動負債合計	3,371,841	2,735,120
固定負債		
役員退職慰労引当金	213,920	198,754
退職給付に係る負債	662,119	660,550
その他	107,646	115,751
固定負債合計	983,686	975,057
負債合計	4,355,527	3,710,177

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	34,978,346	34,696,815
自己株式	△4,902,274	△4,902,274
株主資本合計	34,359,536	34,078,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,356	253,098
繰延ヘッジ損益	62	36,578
退職給付に係る調整累計額	△94,196	△86,472
その他の包括利益累計額合計	142,222	203,203
純資産合計	34,501,759	34,281,209
負債純資産合計	38,857,286	37,991,386

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年9月1日 至平成28年2月29日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年9月1日 至平成29年2月28日）
売上高	6,938,072	7,149,506
売上原価	3,763,445	3,744,250
売上総利益	3,174,627	3,405,255
販売費及び一般管理費	1,464,734	1,473,195
営業利益	1,709,892	1,932,060
営業外収益		
受取利息	7,259	3,012
受取配当金	5,316	5,724
受取賃貸料	28,672	30,093
為替差益	—	46,693
雑収入	6,052	8,096
営業外収益合計	47,300	93,621
営業外費用		
固定資産賃貸費用	16,636	17,393
為替差損	33,780	—
雑損失	4,313	400
営業外費用合計	54,729	17,793
経常利益	1,702,463	2,007,887
特別利益		
固定資産売却益	643	3,877
特別利益合計	643	3,877
特別損失		
固定資産除売却損	1,192	274
特別損失合計	1,192	274
税金等調整前四半期純利益	1,701,914	2,011,491
法人税、住民税及び事業税	545,141	605,785
法人税等調整額	32,789	24,914
法人税等合計	577,930	630,700
四半期純利益	1,123,983	1,380,791
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,123,983	1,380,791

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益	1,123,983	1,380,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,430	16,742
繰延ヘッジ損益	△181,673	36,515
退職給付に係る調整額	8,054	7,723
その他の包括利益合計	△195,048	60,981
四半期包括利益	928,934	1,441,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	928,934	1,441,772

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年9月1日 至平成28年2月29日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年9月1日 至平成29年2月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,701,914	2,011,491
減価償却費	163,305	156,119
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△516	△8
賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,680	△4,424
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	7,390	△15,165
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	18,245	10,071
受取利息及び受取配当金	△12,576	△8,737
為替差損益（△は益）	32,054	△44,020
有形固定資産売却損益（△は益）	△643	△3,877
有形固定資産除却損	1,192	274
売上債権の増減額（△は増加）	△70,803	35,946
たな卸資産の増減額（△は増加）	△678,226	△764,709
仕入債務の増減額（△は減少）	188,075	5,888
未払消費税等の増減額（△は減少）	△155,164	△137,970
その他	△16,178	△7,969
小計	1,173,388	1,232,909
利息及び配当金の受取額	11,780	11,488
法人税等の支払額	△1,155,046	△1,139,319
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,122	105,078
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,100,000	△6,300,000
定期預金の払戻による収入	5,100,000	6,000,000
有形固定資産の取得による支出	△72,751	△67,678
有形固定資産の売却による収入	854	4,074
無形固定資産の取得による支出	△7,823	△15,943
保険積立金の解約による収入	50,995	2,023
投資有価証券の取得による支出	△519	△535
貸付けによる支出	△1,245	-
貸付金の回収による収入	67,386	62,519
その他	△2,131	△1,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,764	△317,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△3,322,921	△1,654,575
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,322,921	△1,654,575
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,608	30,962
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,273,643	△1,835,687
現金及び現金同等物の期首残高	8,491,698	6,704,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,218,054	4,868,537

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	7,075,409	103.1
(ヘルスケアウェア)	(4,110,919)	(102.2)
(ドクターウェア)	(1,075,395)	(100.7)
(ユーティリティウェア)	(241,866)	(85.7)
(患者ウェア)	(870,088)	(120.9)
(手術ウェア)	(681,427)	(102.1)
(その他)	(95,713)	(89.9)
シューズ (千円)	74,096	101.3
合計 (千円)	7,149,506	103.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。